

コメント範囲指定

「/* ~ */」で括った範囲がすべてコメントとなり、コンパイル時に無視されます。複数行のコメントを入れるときや MML の編集集中に便利な機能です。

ネスト（入れ子）の回数に制限はありませんので、「/*a/*b/*c ~ c*/b*/a*/」のような記述もできます。この場合、入れ子の中がすべてコメントになります。

なお、「;」（セミコロン）との優先度は同等となっており、先に記述したほうが有効です。「;」によって「/*」をコメントアウトした際、「*/」だけが残っている状態になるとエラーが発生しますのでご注意ください。

また、「/*」だけを記述すると、その位置からテキスト終端までがすべてコメントになります。

[例]

```
A { o4 l4
  cdef edc.r8
/*
  efga gfe.r8
  crcr crcr
*/
  l8ccddeeff erdrc4r4
}
; efga gfe.r8 と crcr crcr がコメントとして無視され、
; cdef edc.r8 l8ccddeeff erdrc4r4 が演奏される
```

[例]

```
A { o4 l4
  cdef edc.r8
  efga /* gfe.r8
  crcr crcr */
  l8ccddeeff erdrc4r4
}
; この場合は gfe.r8. と crcr crcr がコメント扱いになり、
; cdef edc.r8 efga l8ccddeeff erdrc4r4 が演奏される
```

[例]

```
A { o4 l4
/*
  cdef edc.r8
  efga /* gfe.r8 */
  crcr crcr
*/
  l8ccddeeff erdrc4.r
}
; この場合は 2 段階のネストになるので、
; 最後の l8ccddeeff erdrc4.r のみ演奏される
```

[例]

```
;A /* cdef
A gab>c */

; 1 行目の「;」によって「/*」がコメントアウトされているので、
; 「*/」だけが検出されてしまい、エラーが発生する
```